

# 親バカ目誌

〇月×日

「多美がコ・コ・ロって漢字を描いたそうよ」・妻の言葉を何気なく聞きいた。へえ、そうなんだ。でもいつから「字」を書けるようになったのだろう。

数日後、その「字」を見た私はまず、「どこ?」「どれ?」と考えてしまった。読めなくもないが・・・「点が4つだよなあ」。それまでの期待に妄想は限りなく膨張し、書道家が書く凛とした「心」のイメージは一気に萎んでしまったorz。

しかし、よくよく見ると、なぞっている。「心」という漢字を書こうとした気持ちがあったのかも知れない。と思えてきた。

そうすると「4つの点が『家族四人』」に見えてくる。不思議だあ。『な～るほど』本人がどう思ったのかわからないが、「心」というニュアンスと「家族」というシンボリックなイメージが、表現されているな・・・と思えた。いや、思う。さらに言えば、思う事にした。

それから多美の「絵」をパラパラと見てみると、見えてくる、みえてくる、ミエテクル。人は・・・「あなたの思い込み」「お父さんの自己実現」・・・というが、かまうもんか! そう見えちゃうのだから、仕方がない。

アタック&ブロック  
でしょ。



世界の平和を  
祈っている人

HARU!2011の中にもね、

あるんですよ。隠し絵が!!  
楽しんでいただければ、うれしいです。

まあ、多美は  
「そんなつもりじゃないよ!」って  
いうかも知れませんが.....。

